

インターネットでの回答が簡単で便利です

令和7年国勢調査を実施します

国勢調査実施本部 ☎26 - 1645 または 各地域庁舎総務企画課（朝日庁舎は地域づくり推進課）へ

令和7年10月1日時点で
日本に住む全ての人と世帯が対象です



国勢調査 2025



国勢調査は、5年に1度行われる重要な統計調査です。調査結果は、子育て支援、防災対策、地域の活性化など、様々な分野の施策や計画策定に役立てられます。日本の未来をつくるための大切な調査です。市内に住む全ての皆様のご協力をお願いします。



回答方法

1. 調査書類を受け取る

9月下旬から調査員が各家庭を訪問し、調査書類を配布します。

2. 10月8日(水)までに回答する

スマートフォンやパソコンなどのインターネットまたは調査票（紙）で回答してください。

調査票で回答する際は郵送または調査員に渡してください。

10月8日(水)までに回答が確認できない場合は、調査員が調査票の回収に伺います。



インターネットでの回答が簡単で便利です！

回答期間中に、いつでもどこでも回答できます。
調査票に記載された2次元コードをスマートフォンで読み取ると、簡単に回答できます。



インターネットでの回答期間

9月20日(土)～10月8日(水)

調査票（紙）での回答期間

10月1日(水)～8日(水)

■その他

- ・回答内容は、統計の作成に関連する目的以外には使用しません
- ・国勢調査を装った不審な訪問者や電話、メール、ウェブサイトにご注意ください

国勢調査2025
キャンペーン
サイト



9月10日～16日は自殺予防週間です

問健康課（にこ♥ふる）☎35 - 0156

眠れない、食欲がなくなった、消えてしまいたいと感じるようになった。こうした変化は、こころが疲れているサインかもしれません。誰かに相談することで、気持ちが落ち着いたり、軽くなったりすることがあります。1人で抱えず、あなたの気持ちを話してみませんか。

■ウェブ空間「かくれてしまえばいいのです」

生きるのがしんどいと思ったときに、隠れることができるウェブ空間です。



過去に悩んだ方の話が聞ける家、AIと話せる家などの空間に、自由に入れます。



■市が無料で実施している「出前講座」

団体や企業に対して、メンタルヘルスやストレスケアについてお話ししています。



■電話やSNSを活用して相談できます

▷こころの健康相談統一ダイヤル

おこなおう まもろうよ こころ
0570 - 064 - 556

9月10日④～16日④午前9時～午後5時

※通常は月曜～金曜日午前9時～正午、午後1時～5時。



▷厚生労働省「まもろうよ こころ」

子供向けの相談窓口など様々な相談窓口（電話相談・SNS相談）を紹介



▷若者向けのメンタルヘルスサイト

心の病気になった方の体験談やストレスへの対処方法を紹介



■その他のこころの健康相談先

詳しい情報や相談先一覧は市HPに掲載 ▶▶▶



9月29日④から

パスポートの申請がオンラインでできるようになります

問本所市民課☎35 - 1194

マイナンバーカードをお持ちの方は、スマートフォンでマイナポータルにログインすることで、パスポートの申請ができるようになります。なお、パスポートの交付はこれまで通り窓口で行います。

■マイナポータルで可能な手続き

- ・パスポートの取得・更新
- ・記載事項（氏名や本籍）の変更
- ・パスポートの紛失届出

詳しくは
こちら



マイナポータル
はこちら



■申請・交付窓口が本所市民課のみとなります

9月29日④から、パスポートの申請・交付ができる市役所の窓口が、本所市民課のみとなります。各地域庁舎では手続きできません。申請には、1人につき約30分かかりますので、午後4時までにお越しください。

▽具合が悪いときは我慢せず通常の診療について、次のことを心掛けましょう。

救急医療が適切・迅速に行われるよう、「かかりつけ医」「庄内病院などの地域医療支援病院」「休日夜間診療所」は、それぞれの役割を果たしながら地域医療を支えています。

重い症状の患者が安心して救急医療を受けることができるように、救急受診について、次のことを心掛けましょう。

9月7日～13日は「救急医療週間」
救急医療機関の適正受診について

健康・福祉・年金

9月30日④まで社会教育課（櫛引庁舎）☎57・4867へ 他市HP

任期 委嘱の日々令和9年10月31日
対 次の全てに該当する方2人以内（鶴岡市議会議員及び鶴岡市職員を除く）
①今年11月1日時点で18歳以上である
②市内に在住、在勤または在学している
③年2回程度、平日に開催する2時間～3時間の会議に出席できる 申
9月30日④まで社会教育課（櫛引庁舎）☎57・4867へ 他市HP

文化会館運営委員会の委員を募集します

文化会館の運営について、幅広い視点から評価・企画・助言等を行う委員を募集します。

市政

催し等の中止・延期など、情報が変更となる場合があります。各担当課や主催者などへのお問合せ、またはホームページ等でご確認ください。

療時間内に早目に「かかりつけ医」を受診する。▽夜間や休日に軽症で受診する際は「休日夜間診療所」を利用する（診療日は本紙21ページに記載）
健康課（にこふる）内「鶴岡地区救急医療対策協議会」事務局 ☎35・0146

完全予約制 医師が相談を受けます 耳や手足の不自由な方のための巡回相談

回10月1日④午後1時～3時 場にご
 参る ④18歳以上で、新たに身体障害者手帳の交付を受けたい方（聴覚のみ）、既に交付を受けている方で程度を変更したい方、補装具の交付を希望する方等（現在治療中の方を除く）

■相談科目 聴覚、肢体各6人 持身分証明書、身体障害者手帳（交付済みの方） ④9月18日④～25日④に本所福祉課 ☎35・1273、FAX25・9500または✉fukushi@city.tsuruoka.lg.jp 他市HP

年金生活者支援給付金

給付金未受給者で給付対象になり得る方には、9月以降に日本年金機構から、はがき型の請求書が届きます。原則、請求した月の翌月分からの支給となりますので、対象となる方は速やかに手続きしてください。

④高齢・障害・遺族の各基礎年金を受給している方で、所得が一定以下の方
 ■届出 これから新規で年金を受給さ

れる方は、給付金も併せて請求が必要です。既に給付金を受給していて、引き続き要件を満たす方は、原則手続きが不要です。なお、令和7年1月以降に65歳になり、マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナンバーカードから電子申請も可能です。■支給 金額は、保険料納付期間や所得によって異なります。年金と同じ日・同じ口座に、年金とは別に振り込まれます（要件に該当していれば、継続的に支給されます）
 ④厚生労働省給付金専用ダイヤル ☎0570・05・4092、本所国保年金課 ☎35・1294または各地域庁舎市民福祉課（朝日庁舎は地域づくり推進課）へ

税・生活・その他

不動産公売のお知らせ

期間中に郵送で受け付ける「期間入札」で公売を実施します。

回10月20日④～24日④（期限内必着）
 ④本所納税課 ☎35・1182 他市HP

9月21日～30日は 秋の交通安全県民運動

日没が早まる秋以降は、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多く発生します。市民一人ひとりが交通ルールやマナーを守り、交通事故防止に努めましょう。

④本所防災安全課 ☎35・1204

米子漁港を会場に実施します 鶴岡市海難救助訓練

回9月20日④午前8時～午後1時 ④本所防災安全課 ☎35・1204 他当
 日は米子漁港への立入り不可

キノコ採りのシーズンを迎えます キノコ採りの事故に注意!!

次のことを守り、遭難事故に遭わないようにしましょう。
 ▽1人で出掛けない ▽行き先や帰る時間を家族に知らせたから出発する
 ▽携帯電話や予備バッテリー等を持ち、登山アプリやGPS機能を有効にする
 ▽道に迷ったらむやみに動き回らない
 ▽早く出掛け早く帰る ▽熊に注意し、鈴やラジオなど音の出る物を携帯する
 ④本所防災安全課 ☎35・1204

秋の収穫作業中の事故に注意しましょう

9月1日～10月31日は「秋季農作業事故防止強化期間」です。次のことに留意し、秋作業等における農作業事故の防止に努めましょう。また、万が一に備え、労災保険や任意保険に加入しましょう。

▽農業機械のトラブル時は必ずエンジン切る ▽農業機械に巻き込まれない服装で作業 ▽熱中症に十分注意
 ④本所農政課 ☎35・1295または各地域庁舎産業建設課へ

農業者等に事前調査を実施します 令和8年度農業関係補助事業

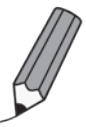
市では、農業用機械や園芸用パイプハウス等の導入支援を行っています。今後もより的確な支援を行うために、農業者等のニーズを把握する事前調査を実施します。令和8年度に補助事業の活用を検討し、詳しい情報の提供を希望する方は、調査票に必要事項を記入の上、9月12日④まで本所農政課 ☎35・1297、各地域庁舎産業建設課またはJA営農担当に提出してください。

熊の出没に注意

秋を迎えると熊は冬眠に備え、食べ物を求めて活発に行動します。特に夕方と早朝は、遭遇する可能性が高くなります。山や山際の農地に出掛ける際は、鈴、笛、ラジオ等、音のよく出る物を携帯してください。

また、未収穫の野菜や果物等は、熊を呼び寄せる餌になるため、残さず回収してください。特に柿やクリは、一度食べると連続して出没する傾向があるので、適切に管理しましょう。

熊を目撃した場合は、刺激しないようにその場を離れ、本所農山漁村振興課 ☎35・1298または各地域庁舎産業建設課へお知らせください。目撃した場所が民家に近い場合は、警察署にもお知らせください。



7月18日、湯野浜海水浴場の海開きへ。砂浜から海へ走ることどもたち。今年はどんな夏になるのだろう。この砂浜と海、こどもたちの声が未来に続いてほしいと願った。

僅か5ミリ。7月は、記録的な少雨となった。月間降水量がたったの5mm。およそ半世紀前の昭和51年（1976年）の観測開始以降、7月の過去最低（1978年7月の47mm）を更新した。更には、月当たりの過去最低（1985年6月の25mm）と比較しても、かつてない月間降水量となった。

おとしの猛暑、昨年は7月の豪雨災害、そしてこの7月の僅か5mm。今年6月と7月の日本国内の平均気温は観測史上最高になったという。

7月24日、その前日に東北で2番目の自治体認定の水防協力団体となった因幡堰土地改良区を含め、市役所に農業関係者に集まっていた。高温少雨に関する連絡会議を開催し、だちや豆の発芽率の低下や稲の花が咲く出穂期を迎えるにあたり、稲の水対策が急がれること、などを話し合った。会議後、国や県などで構成する洪水対策協議会に対し、ダム

の運用に際し特段の配慮を求めることとした。少雨、洪水の影響は農業にとどまらない。7月25日、出羽三山地区観光開発促進期成同盟会の総会が開催された。その終了後、関係者から、記録的な少雨によって月山山頂の水不足が深刻になっていることを伺った。山頂小屋や月山神社は、有事の際は避難場所になり、安全安心な月山登山に欠かせない施設だ。山頂の水不足に何が出来る、職員がアイディアを出し、自分用の飲料水とは別に、もう1本ペットボトルを持って山頂に水を届ける、「ワンモアペトボトル」キャンペーンに取り組むこととした。8月1日からの週末の

3日間で、200人を超える皆様にご協力をいただき、約1000ℓの水が山頂に集まった。月山を愛する登山者の皆様のご協力に心から感謝を申し上げます。

7月30日、鶴岡市高温少雨・洪水対策本部を開催した。水道、農業、観光などへの影響を把握し、対策を検討する総合的な本部の設置は初めてのことである。本市水道事業の給水量の約9割は、月山ダムの水を水源としている。貯水率が80%程度あることから給水に問題がないことを確認した一方で、月山ダムとは別の水源に頼る朝日地域の太平洋地区では、7月29日から給水車によって配水池への直接補水が行われていることが報告された。

8月4日、東北地方整備局月山ダム管理所より、月山ダムから毎秒3m³の追加放流を行うことが発表され、即日実行に移された。稲の出穂期を迎える中での英断だった。

8月6日、ノーマアヒロシマを祈りながら朝一番の飛行機で上京、日帰りで行った。前日には、群馬県伊勢崎市の最高気温が観測史上最高の41.8℃を記録していた。要望活動中、新潟で線状降水帯が発生する可能性があるとの情報が入っていた。庄内も翌日7日にかけて大雨の予報の中、帰りの交通手段を検討、急ぎよ電車の切り替えて帰路に就いた。携帯のメールには、辻興屋地内で住民がクマに襲われたとの一報が入っていた。次から次へと事態は目まぐるしく動く。まずは情報を正確に把握する。課題を特定して組織的に処理する。凡事徹底、いつも通り、時に機敏に、市長としての役割を果たす、そのことを心掛けている。

皆川 治

9月は「オゾン層保護対策推進月間」

地球温暖化防止、オゾン層保護のため、フロン類の回収が義務付けられています。冷蔵庫やエアコン等フロン類を用いた家電製品は適切に処分しましょう。また、業務用エアコン・冷凍冷蔵庫の廃棄時には、知事の登録を受けた専門業者によるフロン類の回収が必要です（整備時にフロン類の回収が必須な場合も同様）。地球環境に優しいライフスタイルを推進しましょう。

環境政策課（つるおかエコファイア内） ☎ 35・0160

令和8年度市ごみ収集カレンダー 有料広告を募集します

来年3月頃に配布するごみ収集カレンダー（B3判両面）に掲載する広告を募集します。

■ 広告募集数等 学区・地域区分ごとに10枠ずつ募集。1枠当たりの掲載料や規格等の詳細は市HP ☎ 11月14日 ☎ まで環境政策課 ☎ 22・284 8へ



飼う前も、飼ってからも考えよう 9月20日～26日は「動物愛護週間」

▽飼いは動物を終生大切に飼い、正しい知識と責任を持って育てる（動物の虐待・遺棄は犯罪です） ▽繁殖を望まない・産まれても自分で育てられない場合は動物病院等で不妊・去勢手

術をする ▽毎日の世話を通して健康管理をし、動物の種類に合った快適な環境を整える ▽マナー良く、近隣の人に迷惑を掛けないようにする ▽盗難や迷子を防ぐため、首輪や迷子札を付けるなど所有者を明らかにする

▽健康課（にこふる） ☎ 35・0146

利用料金が200円安くなります タクシードライビング実証事業

市内在住者が、月曜～金曜日午後1時～5時に本事業に参加するタクシー事業者を利用した場合、利用料金を200円割引します。

☎ 9月16日 ☎ 12月12日 ☎ 問本所地域振興課 ☎ 35・1191 他予算額に達した時点で終了する場合あり。市HP



一般財団法人自治総合センターの助成事業 宝くじの助成金で整備しました

同センターの宝くじの社会貢献広報事業で整備しました。

▼一般コミュニケーションほかにコミュニケーション活動用備品の整備（鍋倉自治会） ☎ 温海庁舎総務企画課 ☎ 43・4611

